

# シルバー はすだ



2024年  
7月号

No.54

公益社団法人 蓮田市シルバー人材センター 〒349-0101 蓮田市大字黒浜 2799 番地 1 蓮田市役所西棟 1階 ☎048-768-3110

## 設立40周年記念号



現職理事とセンター職員

### 目次

- 祝辞..... 2～3
- 歴代役員一覧表..... 10
- 会員の声..... 4～5
- 活躍する仲間たち..... 11
- 年表で見る40年の歩み..... 6～9
- 入会説明会・編集後記..... 12



## 設立40周年を記念して

蓮田市長 山口 京子



公益社団法人蓮田市シルバー人材センターが設立40周年を迎えられ、ここに記念誌が刊行されますことを心よりお慶び申し上げます。理事長の中野克己様を始め、歴代の理事長、役員、多くの会員の皆様におかれましては、日頃から、市政の推進に多大なるご尽力を賜り、深く敬意と感謝を申し上げます。

さて、現在の蓮田市は、3人に1人が65歳以上という状況にあります。地域で暮らす高齢者の皆様が、その知識や経験、能力を生かして就業する機会を確保し、日々生きがいを持って元気に過ごしていただくことが、街の活性化につながると考えております。シルバー人材センターは、まさにそのような目的を持って事業を行っていただいております。その存在意義は益々高まっていくものと思っております。

令和2年4月には、事務所が蓮田市役所西棟へ移転され、以前よりも市役所本庁舎との距離が近くなり、より身近な存在となりました。令和4年4月からは広報はすだ・市議会だよりの配布をお願いしております。ほかにも、施設の管理業務や、清掃、防犯パトロール、花植えなど、多くの活動によって蓮田市を支えていただいております。今後も、シルバー人材センターと連携しながら蓮田市の活性化を図ると同時に、高齢者の方が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう努めてまいります。蓮田市の恵まれた立地条件を活かし、人と自然を思いやる「蓮田共生の街づくり」を推進してまいりますので、引き続き、皆様のお力添えをよろしくお願ひ申し上げます。

結びにあたり、蓮田市シルバー人材センターの更なる発展と役員及び会員の皆様のご健勝を心からご祈念申し上げます、お祝いの言葉といたします。

## 蓮田市シルバー人材センター 40周年を迎えたご挨拶

蓮田市シルバー人材センター 理事長 中野 克己



この度、私たちの公益社団法人蓮田市シルバー人材センターが40年の節目を迎えましたこと慶祝に存じます。昭和59年4月に『蓮田市高齢者事業団』として設立されて以来40年、各先輩の方々が着実な運営を積み重ねて来られた努力の賜物と深く敬意を表しますと共に、暖かいご支援とご協力、力強いご指導をいただいた市民の皆さま、市当局、企業の方々に心から感謝をいたし、御礼申し上げます。

さて、この40年を振り返ってみますと、設立当初の蓮田市の65歳以上の高齢者の割合は約7%（3,533人）でしたが、令和6年4月時点では32%（19,608人）に達し、会員数も186人から約500人に増加しております。また、令和元年末に報告された新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、令和2年度の事業実績は減少しましたが、現在は96・7%まで回復しております。

現役を退いて地域に戻って来られた方々の豊富な知識や経験、能力を活かせる受け皿となり、生きがいを持ち、穏やかに過ごさることのできる場を確保し、提供することが私たちシルバー人材センターの重要な役割と考えております。雇用していただく就業形態や地域貢献活動に加え、ご自分の長年養った知識や特技、趣味を生かした働き方、地域貢献の場をシルバー人材センター独自の事業として増やしていき、住み慣れた蓮田市で、これからの地域社会の担い手として、生きいきと暮らして行くことが出来るよう努力してまいります。

蓮田市の益々の活況と会員の皆さまのご健勝とご活躍をお祈りいたします。

## 40周年を記念して

蓮田市議会議員 勝浦 敦



この度、公益社団法人蓮田市シルバー人材センターが設立40周年を迎えられましたこと、心よりお祝いとお慶びを申し上げます。

昭和59年の設立以来、市民ニーズに寄り添い、地域に密着し、会員の皆様方の豊富な知識や経験を生かしながら、地域社会の活性化・福祉の向上にも貢献していただいているシルバー人材センターの皆様方の活動に、深く敬意と感謝を表する次第です。

長年に亘り、多くの仕事が寄せられていることは、貴センターへの信頼と会員の皆様方の日々の研鑽により積み重ねられてきた優れた技術、磨いてきた人格への揺るぎない評価であり、何よりも誇れる財産ではないかと存じます。

現在、蓮田市では65歳以上の高齢化率が32%台を推移しており、団塊の世代全てが75歳以上となる2025年には32・2%、団塊ジュニア世代が65歳以上となる2040年には34・8%に達する見込みです。

このような中、活力ある地域社会を支える中核的な組織として、貴センターの存在意義は益々高まっていると認識しています。

超少子高齢化が急速に進む今日において、その状況を悲観することなく、真に豊かな長寿社会を構築していく重要性が高まっています。

このたびの40周年をひとつの契機とし、さらに多くの方に入会していただくと共に、長年培ってこられた技術や経験にも的確に対応した就業先や新規事業の開拓など、会員のニーズに応えられる職の開拓にも積極的に取り組んでいただきますようご期待申し上げます。

蓮田市議会としましては、会員の皆様方が社会を支える主体として、様々な事業や地域活動などを通じ、『人生の黄金期』を過ごしていただけるよう、今後とも貴センターの運営を支援し続けて参ります。

昭和・平成・令和と多くの時代に亘り、日本を牽引するエンジンとしてご尽力いただいていた人生の先輩でもある会員の皆様方には、市議会に対しまして、引き続きご指導、ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

結びにあたり、蓮田市シルバー人材センターの限らない発展と、皆様のご健勝を心よりご祈念申し上げます。お祝いの言葉といたします。

## 設立40周年を祝して

公益財団法人いきいき埼玉 理事長 永沢 映



公益社団法人蓮田市シルバー人材センターの設立40周年を心よりお祝い申し上げます。

貴センターにおかれましては、昭和59年の設立以来、健康で働く意欲のある高齢者に就業機会を提供し、高齢者の生きがいの充実と福祉の増進に貢献してこられました。

このことは、歴代の役職員の皆様、何より会員一人ひとりの努力の賜物であり、40周年の節目に当たり、改めて深甚なる敬意と感謝を申し上げます。

人生100年時代を迎え、高齢者が活躍できる場の拡大は時代の要請であり、その受け皿のひとつであるシルバー人材センターの果たす役割は益々重要になっていくものと考えます。

そのような中、貴センターにおかれましては、会員の皆様の健康増進を目的に、「フレイル予防体操教室」を開催するなど、シニアの方々がいきいきと充実した生活を送るために、その経験と知恵を最大限に引き出すプログラムやサポートを提供してまいります。

こうした取組は、会員の皆様と共に働き、互いに助け合う、シルバー人材センターの基本理念を実際の行動で示すもので、極めて意義深い取組と考えます。

公益財団法人いきいき埼玉といたしましては、シルバー人材センターを取り巻く社会情勢の変化にも柔軟に対応し、シルバー事業の一層の支援に努めますので、引き続きのご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、公益社団法人蓮田市シルバー人材センターのますますのご繁栄と皆様のご健勝とご活躍を祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。

# 会員の声

## 鈴木 進

元理事長



近年少子高齢化により生活環境が40年前に比べ大きく変化してきました。40年の間センター運用を皆さんが知識 経験を活かし、成長されて来た事は大変な苦労だったと思います。

高齢化社会に伴い、シルバー人材センターも今後の生活環境変化に対応しなくてはなりません。

生産性を上げるのも大切ですが、互助を柱とした組織作りを中心に皆様の活躍を期待いたします 頑張ってください。

## 星野 貞夫

元地区長



私は入会後間もなく地区長を経験し会員さんと接することで新たな交流が生まれ、生きがいが発見できた事が大きな収穫でした。

現在就業はしていませんが、ボランティア等で少しでも貢献できれば幸いです。

## 山下 美智子

元理事



シルバーにお世話になり15年がたちました。その中で女子会など、たくさんの人達と出会える事が出来その中で活動できる事がとても生きがいになっております。

そしてこれからも蓮田市シルバー人材センターが発展して行く事を願います。

## 熊倉 健

元理事



私は入会後、放置自転車

の整理地区内の見回り就業、駅前周辺の喫煙防止対応、理事としての業務等を務めてまいりました。社会環境の変化に伴い、シルバーに求める活動も多様化しつつあると思います。高齢者の抱える諸問題(健康管理、介護、安心安全管理、一人暮らし等)にも積極的に関わり、組織のみならず、会員の意識改革も必要ではないでしょうか。

## 本間 和美

元片務手



シルバーはすだに入会して約14年、学校の片務手、シルバー合唱団で童謡を楽しみ、手作りの会、コロナ前は桜まつり、出店もやり、最近女子会の催しにも参加し楽しい時間を過ごしています。シルバーは定年無しので体力の続く限りメンバーでいようと思っております。

## 福田 嘉尚

元監事



会員歴早くも11年。現役を引退し蓮田に戻って2年目の入会でした。これまで公共施設の受付管理や当センターの監事、そして一般企業への就業等色々とお世話になりました。

併せて就業先の職員や社員、会員仲間と親しくさせて頂いていただいている事に対し、改めて感謝致します。

## 織田島 廣榮

元地区長



私は入会して今年で20年目になります。4年前に地区長を辞め、役職を離れて、今は放置自転車の仕事をしています。あと1年6ヶ月で定年になります。多くの会員に参加していただき、ボランティア活動を通じて地域に貢献していきたいと思っております。

## 麦倉 宏

元地区長



私がシルバーに入会した当初は、勤労青少年ホームに就業いたしました。班長地区長を経験し、現在は広報はすだ等配布業務の蓮田第四地区の配布リーダーになって頑張っています。ポスティング業務は1回あたり約10km歩くので健康増進につながり大変感謝しています。又同時に地域住民とのコミュニケーションが良くなりました。

平松 秀雄

元副理事長



私は入会して16年になります。振り返ると8か所の職場にお世話になり、現役時代の職場に約40年勤めた私にとって各職場はとて新鮮に思えました。また多くの人との出会いで教えられることや新しい発見もあり充実した日を送れました。仕事を終えての爽快感は何とも言えません。79歳まで健康で働けることに感謝です。これでこそ高齢者の生きがいと居場所を作るシルバー人材センターの役割だと思っています。



元副理事長

畑山 良一

地区長



退職後、地域との繋がりをもちたいと思い入会し早くも10年。就業中に怪我をして多方面に迷惑をかけたこともありました。地区長として地域奉仕活動の推進に努めています。健康に気を付けて仕事を頑張っていきたい。

古泉 隆夫

襖・障子班



シルバー人材センターにはライフプランの一つとして加入し、いろいろな働く場を経験させていただきました。先達が残された汗と努力の結晶がそこかしこに垣間見え、40周年という歴史の重みを感じています。中でも学校庁務手は地域密着型での足跡は多岐にわたる素晴らしいものです。健康と生きがいを楽しんできたことを感謝しています。

瀬谷 隆雄

元理事



私は入会して学校庁務手・勤青ホーム・中央公民館、8年間の委員会活動を体験しました。お陰様で多方面の方々と交流し貴重な経験をえました。また、仕事のある生活は健康維持に効果大で現役からの第二の人生、実のあるものであったと思っています。この様に貴重な体験、健康を得た事はシルバー人材センター入会あつてのことと感謝しています。

平岡 啓一

海渡電子(有)就業



私は60歳で入会し早12年が過ぎました。現在の就業先は既に10年を経過し、業務全般に精通した事と、先輩の方々が年齢等で辞められた為、いつの間にかリーダーを任されています。現在の就業先はシルバー人材センターにとって大きな得意先で有りますので、皆様のご協力を得ながら務めてまいりたいと思っています。

関原 達也

(株)岩崎食品工業就業



私自身、シルバー人材センターに登録して7年になります。就業先で楽しく仕事をしながら、作業仲間と情報交換したり、お互いに健康管理について話しをしたりしてたくさんの事を学んできました。健康で体力、気力が続く限りいつまでも続けたいと思います。大変ありがとうございます。

小長谷 邦彦

地区長



私は昨年会員登録をしてから10年目を迎え表彰状を頂きました。有難うございます。これまで多岐にわたる業務を紹介頂き様々な方と知り合いそれぞれの生き様を見て感心する事が多々ありました。齢重ねてきましたので、業務では戦力にはなりませんがお手伝いをさせていただくつもりで健康である限り、色々な業務の方々の輪を広げて生きたいと思っています。

津之地 浪穂

植木班



70歳を過ぎてから植木班に入会しすばらしい剪定技術と知識豊富な先輩方が多く日々修業の連続で、あつと言う間に8年間が過ぎました。今は多くの仲間達と庭木を通じて自然とふれ合う毎日です。これからも気力体力の続く限り、植木班で剪定の仕事に汗水を流したいと思っています。

年表で見る40年の歩み (平成26年〜現在までのイベント)

元号(西暦)

蓮田市シルバー人材センターの歩み

日本・世界の出来事

平成26年 (2014)

- シルバー派遣事業開始
- 第11回シルバーふれあいまつり

平成27年 (2015)

- 植木剪定市民講座開催
- 蓮田まつり参加
- めざせ蓮田もの知り博士開催
- 第12回シルバーふれあいまつり



植木市民講座



蓮田まつり

- 4月 消費税8%に引き上げ
- 7月 解釈改憲で集団的自衛権を容認
- 8月 広島市北部で土石流災害 死者・行方不明者74人
- 9月 テニス錦織圭が全米準優勝
- 12月 日本人3人がノーベル物理学賞受賞

今年の漢字は「税」

- 3月 北陸新幹線開業
- 8月 川内原発が再稼働
- 9月 ラグビーW杯で対南アに歴史的勝利
- 10月 安全保障関連法の成立
- 10月 マイナンバー制度開始
- 12月 日本人科学者2人がノーベル医学賞・生理学賞

今年の漢字は「安」

### 平成 30 年 (2018)

- 事業推進計画開始
- シニアファッションイベント参加
- そろばん教室(於 中央小)
- 安全大会
- 第15回シルバーふれあいまつり
- 女子会発足イベント 2回
- 広報誌「シルバーはすだ」  
41号・42号 発行



シニアファッションイベント



女子会発足



安全大会

- 2月 平昌五輪で日本最多メダル
- 6月 米朝が史上初の首脳会議
- 6・7月 西日本豪雨、北海道地震、災害相次ぐ
- 10月 本庶佑氏 ノーベル医学生理学賞受賞
- 11月 安倍首相、2島先行返還へ舵
- 12月 今年の漢字は「災」

### 平成 29 年 (2017)



シルバー直売所

- 第14回シルバーふれあいまつり
- シルバー直売所開設15周年
- 広報誌「シルバーはすだ」  
39号・40号 発行

シルバーまつり



- 6月 藤井四段が29連勝で新記録達成
- 7月 九州北部豪雨で死者・行方不明者41人
- 9月 桐生祥秀、日本初の9秒台
- 10月 衆院選で自民大勝、民進分裂
- 12月 今年の漢字は「北」

### 平成 28 年 (2016)

- 女性入会説明会開始
- 蓮田マラソンボランティア協賛
- 料理教室開催
- 役員普及啓発活動  
(於 カインズホーム)
- さくらまつり参加
- 第13回シルバーふれあいまつり
- 広報誌「シルバーはすだ」復刊  
37号・38号



蓮田マラソンボランティア



料理教室

- 1月 日銀がマイナス金利を初導入
- 4月 熊本地震発生
- 5月 米大統領が歴史的な広島訪問
- 8月 天皇陛下が退位の意向を示唆
- 12月 リオオリンピック 過去最多41個のメダル獲得
- 12月 日ロ、北方領土四島で共同経済活動へ
- 12月 今年の漢字は「金」

元号(西暦)

蓮田市シルバー人材センターの歩み

日本・世界の出来事

令和元年  
(2019)

- 事務所移転(蓮田市黒浜2799-1蓮田市役所西棟1階)
- ボッチャ講座開催
- 水辺ウォークボランテニア協賛
- 鉄道フェスタ参加
- 第16回シルバーふれあいまつり
- 女子会イベント4回
- 広報誌「シルバーはすだ」  
43号・44号 発行

令和2年  
(2020)

- 女子会イベント2回
- 広報誌「シルバーはすだ」  
45号・46号 発行



令和3年  
(2021)



- エンディングノート講座開催
- 西口行政センター就業開始
- 女子会イベント3回
- 門松愛好会による門松作成開始
- 広報誌「シルバーはすだ」  
47号・48号 発行

活動自粛期間

- 2月 コロナ長期化、ワクチン接種進む
- 7月 熱海市で土石流災害、死者・行方不明者27人
- 10月 東京オリンピック開催 史上最多の58個のメダル獲得
- 10月 眞子さま結婚、NYで新生活
- 12月 将棋の藤井聡太が最年少四冠

- 1月 新型コロナウイルス感染拡大、初の緊急事態宣言発令
- 12月 今年の漢字は「密」

- 3月 イチロー引退、国民栄誉賞は辞退
- 5月 天皇陛下即位「令和」に改元
- 10月 消費税10%に引き上げ、軽減税率導入
- 9~11月 ラグビーワールドカップ 日本初ベスト8
- 10月 首里城火災、正殿などを焼失
- 11月 ローマ教皇が38年ぶりに来日
- 12月 今年の漢字は「令」

令和6年  
(2024)

● 広報誌「シルバーはすだ」 53号・54号 発刊

令和5年  
(2023)

- フレイル予防体操開催(市民向対象)
- ほつとスペース♪開始
- スマホ相談会開催
- やさしさいきいき
- フェスティバル参加
- けんかつ鉄道フェア参加
- 野菜・手芸品販売グループ発足
- 門松愛好会による門松作成
- 広報誌「シルバーはすだ」 51号・52号 発刊



令和4年  
(2022)

- 広報等配布業務開始
- フレイル予防体操開催(会員対象)
- 定時総会 永年20年会員表彰
- 女子会イベント3回
- 門松愛好会による門松作成
- 広報誌「シルバーはすだ」 49号・50号 発刊



2月 トルコ地震、5万人超死亡  
5月 コロナ5類に移行 コロナ禍終息  
 広島でG7サミット開催  
6~8月 日本列島猛暑、平均気温最高  
10月 イスラエル・ハマス軍事衝突  
 将棋の藤井聡太が八冠  
12月 大谷翔平MVP、ドジャース移籍  
 へ  
 今年の漢字は「税」

2月 ロシアがウクライナ侵攻  
4月 32年ぶりの円安、物価高騰、値上げ相次ぐ  
7月 参院選で自民党圧勝、改選過半数  
9月 エリザベス英女王死去  
12月 今年の漢字は「戦」

# 役員一覧表

氏名		就任期間													
		平成					令和								
		26	27	28	29	30	1	2	3	4	5				
橋本 大三郎	会員	専務理事													
小山 徹	会員	理事長													
小宮 一夫	会員	副理事長													
瀬谷 隆雄	会員	理事													
高橋 百合子	会員	理事													
中野 渡 勤	会員	理事													
山下美智子	会員	理事													
渋谷 紘一	会員	理事													
鈴木 進	会員			専務理事		理事長									
平松 秀雄	会員			理事		副理事長									
熊倉 健	会員			理事											
細澤 昭雄	会員			理事											
堀江 志郎	会員			理事											
小林 利夫	会員					理事									
中野 和男	会員					理事									
吉岡 幸枝	会員					理事									
本多 善徳	会員						理事								
鈴木 正高	会員							理事							
中野 克己	会員										副理事長		監事		
川島 和夫	会員										理事		副理事長		
山本 道雄	会員										理事				
大島 光雄	会員	監事													
清水 幸典	会員	監事													
小山 晃	会員		監事												
福田 嘉尚	会員			監事											
狩野 洋司	会員										監事				
椿本 美栄子	市職員	理事													
小川 金悟	市職員				理事										
猿田 孝二	市職員						理事								
長谷部 幸一	市職員										理事				
森上 和代	市職員												理事		
岩崎 輝久	事務局長		理事												
渡辺 実紀夫	事務局長					専務理事									
齋藤 交司	事務局長												専務理事		

活躍する仲間たち



はすだまつり



蓮田ものしり博士  
(障子張り替え体験)



はすだマラソンボランティア



安全安心歳末一斉キャンペーン



元荒川河川敷 清掃ボランティア



野菜販売



蓮田市内 小中学校  
剪定ボランティア



車いす体験



シルバーまつり



会員大募集

見つけよう！生きがい。歩もう！共に。

# 入会説明会

STEP1  
入会説明会  
参加



STEP2  
入会申込



STEP3  
入会承認  
就業開始

日程

8月14日 水 11:00  
9月11日 水 11:00

まずはお電話を  
お待ちしております。

## 会員が楽しく元気に活躍しています！

### 家事援助のお仕事

家事手伝いや話相手、  
外出の付き添い等の  
お仕事です。



### 屋内軽作業

スーパーの品出しや  
検品等の軽作業の  
お仕事です。



### ポスティング

市広報誌等の  
ポスティング配布を  
承っております。



### 公共施設受付管理

電話対応・窓口対応  
会議室等の貸館業務に伴う  
パソコン業務のお仕事です。

お気軽にご相談ください！

## 公益社団法人 蓮田市シルバー人材センター

TEL 048-768-3110 FAX 048-768-3284

受付時間 8:30 ~ 17:15 (土日祝日除く)

蓮田市シルバー人材センター



## 編集後記

●この5人のメンバーで「シルバーはすだ」の制作を担当して7年になります。編集会議では、何時も個性を生かした意見交換で「いかに見やすくするか」を考え活動してまいりましたが、この54号(設立40周年特集)を以てメンバーの解散となります。何時もご協力いただいた会員皆様ありがとうございました。(小林)

●平成28年に復刊した「シルバーはすだ」も今号で54号を数え、益々皆様に親しまれていることをうれしく思います。これからも編集に携わるメンバー力を合わせ、発刊を心待ちされる広報誌になるよう努力していきます。(小原)

●シルバーの様子、皆さんにお届けすることができましたでしょうか？メンバーに恵まれ楽しい有意義な時間を過ごせた六年間の広報委員会「一期一会」に感謝、ありがとうございました。(吉岡)

●広報委員会の役割は皆さんに、取材活動を通して活動への理解を深め人と人とのつながりを広げながら楽しんでいただくことでした。今号は設立40周年記念号として設立31周年から現在までの10年間の年表と会員の声を中心に掲載しました。ご協力頂いた皆さまに心より感謝いたします。(三井)

●ちよつと寂しいけれど、お別れです。振り返ると会議での各々の委員さんの考えが思い出されます。この間、様々な経験をする事が出来ました。そして協力頂きました各会員の皆様ありがとうございました。(石川)